

# 令和3年度児童学習航海に向けた改修および取組について

びわ湖フローティングスクール

今年度の航海に向けて実施した感染症対策のための改修や、今後の取組についてお伝えします。

## 【二酸化炭素測定による換気状態の把握】

- ・測定機器により二酸化炭素濃度を定期的に測り、室温を保ちながら、より適切に換気ができるようにします。



写真①

## 【換気能力をさらに上げるための改修工事】

- ・3階大会議室と実験室、所員室の窓を開閉式の窓に取り替えました。それらの窓を開けたときは網戸になっており、虫などが入ってこないようになっています。(写真①)
- ・活動室、学習室兼食堂、洗面所の自然通風口にファンを新設し、強制排気できるようにしました。(写真②)
- (写真③)



写真②



写真③

## 【密を避けながら活動や学習ができるようにするための工事】

- ・3階後部甲板のオーニング（屋根）を後ろまで拡張し、雨の日や日差しが強い日にも密を避け、広がって学習できるようになりました。(写真④)



写真④

## 【飛沫を防ぐための改修工事】

- ・洗面台それぞれの間に衝立を設置しました。(写真⑤)



写真⑤



写真⑥

## 【活動室の密を避けるための改修工事】

- ・荷物棚の下部を撤去し、床面積を拡大しました。(写真⑥→写真⑦)
- ・活動室（こい・ふな、しゃくなげ・ぼたん）の間のパーテーションに換気窓を取り付けました。(写真⑧)



写真⑧



写真⑦

## 【その他】

- ・令和2年度の感染症対策は、令和3年度も継続して行います。
- ・「フローティングスクールにおける衛生管理 Ver.2」を当スクールHPに掲載しております。
- ・1階、2階ロビーに外気を取り入れ可能なエアコンを設置し、換気時の暑さ寒さ対策に対応しました。